

目黒駅からはじまる

下目黒界隈の

歴史感じる散歩コース。

移り変わり、

積み重ねられてきた

ひとつひとつを

ひととき愛でる

まち歩きを

お楽しみください。

まち歩き途中で



かぶ屋

☎03-6420-0668

11時～深夜1時
〔土日祝日は深夜0時まで〕

平成元年に目黒で開業し、現在の場所に移転してきました。看板メニューは「支那そば」です。鳥、豚などをへースに、昆布、煮干、サバ節などを加えた深みのあるスープは一度ならず2度、3度と来店したい味で、多くの常連で常に満員です。もちもちの餃子も人気のサイドメニューです。
目黒駅から徒歩約15分（山手通り沿い）



海老民本店

☎03-3711-6621

11時～15時 17時～20時
水曜日

昭和三年創業の老舗です。長野県飯島町に契約そばを加え持ち、玄そば自家製粉しています。茹きたて、挽きたて、打ちたて、茹きたてのをを楽しまれます。おすめは、車えび使用の天ぷらそば、天せいろ、さくさくの天ぷらそばを一緒に楽しめます。
東急目黒線「不動前駅」徒歩約8分
東急バス「洪41系統」不動前参道「下車（成就院隣）」



八つ目やしむら

☎03-3713-6548

11時～14時 水曜日

1960年に今の地目黒不動前に奥鴨から移ってきた歴史あるうなぎ屋さんです。当初はその名の通りヤツメウナギを扱っていたそうですが、現在はうなぎ専門店です。良質の国内産うなぎのみを使用し、紀州備長炭で焼き上げています。白焼きもよし、秘伝のたれで食べるのもよしです。2階で食べられますが、それは大きな店ではないので、常に行列ができています。目黒でうなぎといえば、知らない人がいない名店ですね。
東急目黒線「不動前駅」徒歩約8分
東急バス「洪41系統」不動前参道「下車」



『めぐろWALK』

まち歩きMAP 下目黒編

大円寺 ☎03-3491-2793

●行き方 目黒駅から徒歩約5分

〔国指定重要文化財〕木造釈迦如来立像

〔都指定文化財〕大円寺石仏群

〔区指定文化財〕木造阿弥陀三尊像、

木造十一面観音像、

行人坂敷石造道供養碑、

目黒川架橋供養勢至菩薩石像

〔その他〕大黒天（山手七福神の一つ）、

大円寺庚申塔

目黒雅叙園 ☎03-3491-4111

●行き方 目黒駅から徒歩約5分

〔都指定文化財〕百段階段

大鳥神社 ☎03-3494-0543

●行き方 目黒駅から徒歩約10分

東急バス 大鳥神社前

大鳥神社庚申塔、

大鳥神社織部燈籠

大聖院 ☎03-3492-4887

●行き方 目黒駅から徒歩約10分 東急バス 大鳥神社前

〔その他〕絶景観三休地蔵、

みかえりの阿弥陀道標、法印堯泰塔

蟠龍寺 ☎03-3712-6559

●行き方 目黒駅から徒歩約10分

〔都指定文化財〕木造阿弥陀如来坐像

〔その他〕木造・石造弁財天（山手七福神の一つ）、

おしろい地藏、荷葉地藏、藍蠟の歌碑

海福寺 ☎03-3712-15616

●行き方 東急目黒線「不動前駅」徒歩約8分

東急バス（洪41系統）「不動前参道」下車

〔都指定文化財〕文化四年永代橋崩落犠死者供養塔

及び石碑、梵鐘

〔区指定文化財〕四脚門、木造阿弥陀如来立像

〔その他〕武田信玄九重石塔

五百羅漢寺 ☎03-3792-6751

●行き方 東急目黒線「不動前駅」徒歩約8分

東急バス（洪41系統）「不動前参道」下車

〔国指定重要文化財〕梵鐘（国重要美術品認定）

〔都指定文化財〕木造釈迦三尊及び五百羅漢等像

紙本墨書寄進者簿、松雲元慶禅師塔

〔その他〕住吉内記筆「五百氏真画像」448張、

象先筆「華嚴経八十卷血書」、原爆殉難碑など

成就院（蛸薬師） ☎03-3712-8942

●行き方 東急目黒線「不動前駅」徒歩約8分

東急バス（洪41系統）「不動前参道」下車

〔その他〕お静地藏、橋和屋地藏、成就院庚申塔

瀧泉寺（目黒不動尊） ☎03-3712-7549

●行き方 東急目黒線「不動前駅」徒歩約15分

東急バス（洪72系統）「目黒不動境内」下車

〔都指定文化財〕瀧泉寺前不動堂

〔区指定文化財〕銅造大日如来坐像、

銅造大日如来坐像、

木造弁才天及び十五童子像

〔その他〕恵比寿神（山手七福神の一つ）、

鷹居の松、独鈷の滝、比翼塚、

春洞西川先生碑、青木昆陽碑、

青木昆陽墓、甘藷先生墓道道標、

本居長世の碑、瀧泉寺石仏群

林試の森 ☎03-3792-3800

●行き方 東急目黒線「武蔵小山駅」徒歩約10分

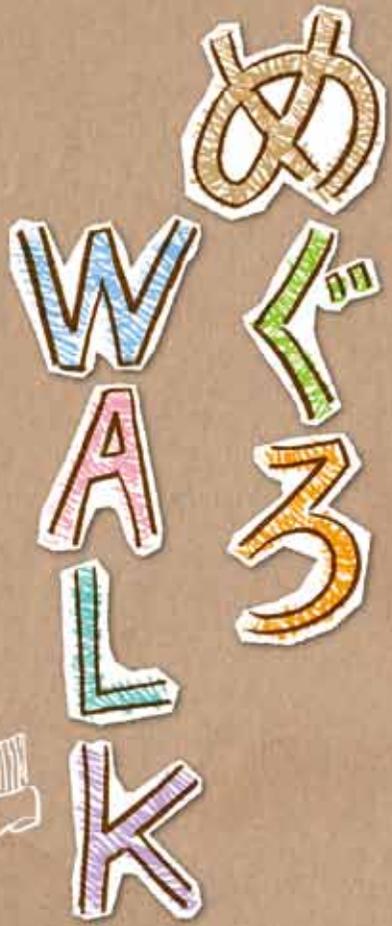
東急バス（洪72系統）「林試の森入口」下車

目黒寄生虫館 ☎03-3716-1264

●行き方 目黒駅から徒歩約15分

開館10時～17時 休館日・大曜日・年末年始

まち歩きMAP



- 目黒駅
- 大円寺
- 目黒雅叙園
- 目黒寄生虫館
- 大鳥神社
- 大聖院
- 蟠龍寺
- 海福寺
- 五百羅漢寺
- 成就院
- 瀧泉寺
- 林試の森公園
- 武蔵小山駅

めぐろ WALK

まち歩きMAP

下目黒編 Shimo Meguro

る 林試の森公園

目黒区と品川区にまたがる12haの都立公園です。明治33年に山林局が「目黒試験苗圃」を設立、明治38年林野庁「林業試験所」、明治43年「林業試験場」と名を変えています。沢山の樹木が植えられ、育成研究が行われてきましたが、昭和53年に試験場がつくば市に移転し、跡地が東京都に払い下げられ、平成元年に「都立林試の森公園」となりました。公園内には林業試験場当時の樹木が残っており、ケヤキ、クスノキ、プラタナス、スズカケノキ、ボブライ等の巨木があり、また、多くの外国産の木や珍しい木々が多くあります。



約4分

ぬ 瀧泉寺 (目黒不動尊)

大同3年(808年)の建立といわれ、寛永7年(1630年)に上野寛永寺の子院となり、天海大僧正の弟子・生順大僧正が兼務するようになると、徳川家光の庇護を受け、50の堂宇を持ち、「目黒御殿」といわれるほどの繁栄を極めたといわれています。1812年(文化9年)から30年間は江戸三大富くじの一つに数えられ富くじ興業を行っていました。多くの文化財を持ち、目黒区では代表的な名刹のひとつです。毎月28日は縁日があり、宝物が御開帳されます。



約3分

り 成就院 (蛸薬師)

天安2年(858年)の開山で本尊が3匹の蛸に支えられている蓮華座に乗る薬師如来であることから、蛸薬師と呼ばれている。境内には2代将軍秀忠の側室、お静の方がわが子の保科正之の栄達を祈願し、大願成就のお礼に奉納した「お静地蔵」があります。



約2分

ち 五百羅漢寺

元禄8年(1695年)に本所五つ目に創建され、幾度かの天災に見舞われ移転を繰り返して、明治41年(1908年)に現在地に移った。松雲元慶によつて彫りあげられた、江戸を代表する木造仏「木造釈迦三尊及び五百羅漢等像」305体を安置しています。(有料)



約2分

り 大円寺

行人坂を下っていくと左にすぐ天台宗大円寺があります。寛永(1624~1644)の初め修行僧大海法印が祈願の道場を開いたのが始まりだそうです。またこのお寺は江戸三大大火の一つ目黒行人坂大火の火元で、慰霊のための石仏群が有名です。



約1分

3 目黒雅叙園

もとは明王院というお寺があり、八百屋お七の相方で出家した西運が建立したといわれているが、現在は廃寺となっています。その縁もあり敷地内に「お七の井戸」があります。百段階段は都指定文化財で、昭和10年に建てられた数寄屋風建築です。坂の上に建てられており、各部屋は装飾と絵画で飾られています。建築当時の著名な画家の作品で各部屋が飾られているため、部屋には作家の名前が付けられています。(有料)



約13分

に 大鳥神社

旧下目黒村の鎮守で大同元年(806年)の創建といわれ、区内最古の神社です。毎年9月の例大祭には「剣の舞」が奉納されます。11月の西の市は有名で多くの人で賑わいます。



約2分

ほ 大聖院

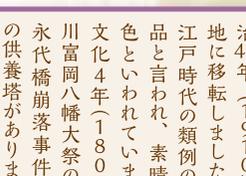
弘治3年(1557年)創建といわれており、もとは大鳥神社の別当寺で、瀧泉寺の子院でした。



約3分

へ 蟠龍寺

宝永6年(1709年)に行人坂から現在の場所に移され改名された。山手七福神の一つである弁財天が祀られています。また顔に触ると色が白くなるといわれるおもしろい地蔵があり、歌舞伎役者が参拝に来るそうです。



約3分

と 海福寺

万治元年(1658年)随元禪師が深川に開いた寺で明治43年(1910年)に現在地に移転しました。梵鐘は江戸時代の類例の少ない遺品と言われ、素晴らしい音色といわれています。また文化4年(1807年)の深川富岡八幡大祭の時おきた永代橋崩落事件の犠牲者の供養塔があります。



約1分

は 目黒 寄生虫館

世界にただ一つの寄生虫の博物館です。約6万点もの寄生虫の標本を所蔵しており、その中でも特に重要な300点を展示しています。珍しさや怖いもの見たさからでしょうか、目黒区の中でも非常に多くの観光客が訪れている施設です。



約13分

